

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
1	3地区	新町、栄町地区の避難場所として、少年院跡地の一部を一時避難場所に出来ないか。	関東医療少年院移転後の跡地が宅地化される際には、一時集合場所として利用できる広い公園の設置を要望していく。
2	3地区	災害の際、小中学校が一時避難場所になり、学校は子どもを預かると思うが、小中学校の備蓄数や毛布の数などどの程度確保できるのか、体制等含めてどうなっているのか。	自宅で生活できるようであれば、まずは自宅で生活していただくことを大原則とさせていただきたい。ご家庭の中で家具が倒れない、火事を起こさない、ある程度備蓄をするなどをお願いしたい。災害時は、学校も児童・生徒を迎えに来るまで帰さないで、小中学校などの避難所には、相当数の毛布を含めた避難備蓄品がある。また、これから協議していくが、校長先生が自分の裁量で備品を持ち、児童・生徒に充当する分と地域に充当する分を分けて考えていく必要があると思う。職員の体制についてはマニュアルに基づき配置しているが、地域や学校との連携が必要である。
3	3地区	民生委員のなり手が少ない。市内に住む若い世代に民生委員の活動をもっとアピールすることが必要ではないか。	多くの市民の力、民生委員の力で高齢者や子ども達を支えていることを市としてPRしなければならない。若い世代の力も本当に必要なので、継続してPRしていきたい。
4	1地区	災害時に市がやれる範囲について、市民に対してもっとPRした方がいい。	消防、警察、市役所等で25万市民が全員満足いく対応は難しい。自宅に、3日分の食料や飲料水、簡易トイレ等を備蓄しておくよう強くPRしていく。
5	1地区	災害時に、自治会において避難している人の人数把握や食料確保ができるのか心配だ。全員が自治会に入ってくればいいのだが、いかがか。	府中市の自治会加入率は他市に比べて高いと聞いている。自治会に入っていれば、災害時にも非常に効果があるのは明らかである。災害時を想定し理解してもらえるよう市として努力していく。
6	1地区	小学1年生の少人数化を、継続して実施してほしい。	低学年の35人学級と40人学級では本当に違うと思う。今は、35人学級で実施しているので、継続していきたい。
7	1地区	中学校の不登校の子どもに対して、学校に来られない場合に自宅にいて学力をつける方法がないか。	教育センターのけやき教室があるが、自宅で学力がつくことによって好転化・標準化していくのは良いことだ。自宅でどう学力をつけられるか、また学校側からどう働きかけるか、教育委員会とよく相談していきたい。
8	1地区	多磨駅のバス停に、日よけと椅子を設置してほしい。	バス停の設置はいろいろな意見があり、調整が非常に難しい。屋根や椅子の要望もたくさんいただいているが同様であり、いろいろな地域があるのでここだけというわけにもいかないで、状況を調査する。

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
9	1地区	小学校の芝生について、3年間は業者が維持管理するが、その後はPTAがやるという話を聞いたがどうか。また芝生は、子どもが外で思い切り遊べるよう設置したようだが、保護しすぎなのでは。	芝生は、都の事業で始まったもので、はだして芝の感触をじかに感じのびのび育てほしいという思いがある。市内22校全部で芝生化を実施する予定で、都の補助金を利用している。芝生化後、3年間は都の補助金により、専門業者から学校やPTA、地域の協力者などの方々に維持管理の技能などの指導を受けていただき、4年目以降は、専門的な作業は専門業者にて行い、皆様には専門業者が行うもの以外の作業をお願いすることにより、維持管理が継続できる管理体制の構築を目標としている。
10	3地区	敬老祝金の対象年齢が減り、地域の高齢者に会う機会が少なくなった。今までの形ではなくとも、そういう機会がつかれないか。	高齢者人口が増えている中、今までと同様の予算措置は難しい。70、80歳の敬老祝金を無くしたが、77歳、88歳は残したので、その機会に会えればと思う。また、熱中症対策については予算措置しているので、詳細は、もう少ししたら皆様に伝えられると思う。配布物については、ご意見として承る。
11	1地区	(No10の意見を受けて) 熱中症対策で、一昨年は首を冷やすスカーフを配れたが、去年はたいしたものを配れなかった。広く浅くもう少し良い物を配れるようにしてほしい。	
12	1地区	お年寄りのごみの分別が難しかったり、袋の字が読みにくかったりするので、ごみ袋に字だけでなくわかりやすいイラスト等を入れてもらいたい。	次に袋を見直す時に、何らかの対応ができるか検討する。廃棄物の処理は大事な仕事で、この3年間くらいごみの排出方法を変え、人口は増えたがごみは増えていない。しっかり検討し、新しい目標を立てていく。
13	1地区	市でごみ焼却場の計画案はあるか。	府中市、国立市、狛江市、稲城市の4市で、稲城市にある清掃工場を共同運営している。府中市内でどこかに建てる計画はない。
14	3地区	財政難であれば、生活保護受給者に対するごみ袋の無料配布を再検討してはどうか。	生活保護受給者の支援については、いろいろな実態が見受けられる。ごみ袋の無料配布で生活が自立に向かっていけばいいと思うが、そう思わない方は不公平感を感じているかもしれないので、貴重な意見として承り、検討したい。
15	3地区	組織改正により、学童クラブと放課後支援の担当が一つになったが、具体的にどのように変わるのか。	国としても学童クラブと放課後子ども教室の一体化の方向である。市では、学童クラブに全員を受け入れられるようにしているが、どこまで続けられるか、またいくつかの学校をブロック化して運営しているのでそこを一体化できないかなどの課題があり相互に関連しあえるよう組織改正した。

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
16	6地区	不登校の子ども向けの学校である高尾山学園八王子校に見学に行ったが、先生がとても熱心で子ども目線で教育をしていた。府中にもこういう学校を作ってほしい。	府中市では学校へ通えない子向けに教育センターでけやき教室を実施している。学校を作ることに関しては、貴重な意見として承る。自宅できかに学力をつけるか、学校が家庭にどう関わっていくか、教育委員会と話をする。
17	6地区	発達の遅れなどがある子どもを早期に見抜き、それを適切な部署にスムーズにつなげる仕組みをつくってほしい。	1歳半健診や3歳健診等から必要な機関につないだり、保護者が認識したりすることもあるので、健診の受診率100%を目指して努力していく。
18	2地区	きれやすい子どもに対する教育指導について、いろいろな工夫をして指導してほしい。	各学校で独自のカリキュラムを編成したり、教育委員会と学校が連携をとり、教科内容の研究や発表等を通してお互いに切磋琢磨するような仕組みをとっている。今現在、学校が極端に荒れているといった報告は受けていないが、その辺りは十分注意して教育委員会と話をする。
19	2地区	2年前にたっちに相談した際、対応すると言われたが、会議を持ったただけだった。職員数が足りなくて手が回らなかったようだが、今後の対応はどうか。	十分な対応がとれていなかったとすれば、申し訳なかったと思う。たっちや生活保護の担当部署など、抱えるケースが多くなってきている部署がある。必ずしも公務員がしなくても、民間にお願いできる仕事もある。必要なところへ必要な職員配置をするため、民間委託や譲渡を含めて行政改革に取り組んでいく。
20	2地区	年金生活者の方が生活保護受給者より、生活の金額が少なく、差がありすぎと思う。	生活保護は、誰もが安心して暮らせるようにするとともに自立に向けてのものである。生活保護のほうが年金より多くもらえるのは制度としてどうなのかと思うが、市としては、相談にのり自立を支援できるよう、1人のケースワーカーが抱える生活保護世帯数が多くなっている状況を解消できるよう取り組んでいく。
21	2地区	5年前に、40代の人を生活保護につなげたが、今でも自立できていない。シルバー人材センターの補助的な仕事でもいいと思うので、就労につなげてほしい。	ハローワーク等と密に連携して受給者が就労につながるよう指導しているが、もっと積極的に取り組んでいく。国では受給額を下げる議論がされているが、仕組み作りについて国へ要望していく。
22	2地区	生活保護受給者に無料でゴミ袋を配布するのは改めてよいのではないか。	就労につなげ自立していただくために、無料配布がいつきの援護になるのであればということを進めてきたが、皆さんのご意見として承る。
23	6地区	長寿祝金やバス旅行、一人暮らし高齢者食事会といったものを通じて高齢者の見守りをしてきたが、これらは今後どうなっていくのか。	財政状況が厳しい中、事業の見直しや整理をしなければならない。祝金制度は縮小したが、続ける。高齢者が増えていく中、必要最低限の福祉的経費も増えていくので、いろいろと工夫していきたい。

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
24	2地区	高齢者一人暮らし登録は、なぜ無くなったのか。	一人暮らし制度は今は無いが、代わりに災害時要援護者名簿ができた。また、今年新しい事業として緊急時の見守り事業として通報用機器を貸し出す事業を始めることとなった。
25	6地区	みんなで使っていた私道を、持ち主がごみなど置いて通れなくしてしまったという相談を受けた。どうしたらいいか。	私道に関するトラブルは非常に多いので、その件については確認する。
26	6地区	火事で自宅を無くした人を、空き住宅等に入れるような制度はできないか。	火災で焼け出された場合には、第1に矢崎町の防災公園にある施設を、第2として、各地域にある18の防災センターを、一時的に生活できる場所としてご案内している。今後、よく協議をしていきたい。
27	2地区	西武線の廃線の件で、府中市の考え方を聞きたい。	武蔵野市、小金井市、府中市の3市で、西武鉄道に対して強く廃止をしないよう要望している。また、東京都北多摩議長連絡協議会でも同様の要請をしている。
28	2地区	市の公共施設は離れたところにあるので、ちゅうバスでくまなく移動できるよう、誰もが平等に利用できるような方法を考えてほしい。	ちゅうバスの設置目的は、交通不便地域の解消、鉄道駅間の接続等としている。路線に近い人と遠い人で差が生じてしまうが、非常に難しい問題である。採算が合うように赤字を解消していかないと、なかなか実現できない。
29	6地区	災害時要援護者に配ったキットは、具体的な利用方法がよくわからないので、それを取り入れた防災訓練を実施してはどうか。また援護者のマニュアルや冊子等も盛り込んだ訓練を実施してはどうか。	昨年から参加型の防災訓練を実施しているが、キットの使い方やマニュアル等をみんなが知る、あるいは身近な人が知っておくことは必要だと思うので、できるだけ取り入れていきたい。
30	2地区	40年以上前、床上浸水があったが、消防などに対処してもらえなかった。災害の復旧を早くするために、災害用の基金をつかってほしい。	水防訓練をし、備えをしっかりと確認しているが、消防署と連携して水防について考えていく。なお、災害用の基金としては災害救助基金を設けており、災害救助に要した経費の財源に充てることとしている。
31	2地区	災害時の障害者の避難について、精神障害者のことも念頭に入れて検討してほしい。	精神的な障害のある方への災害時の対応は、障害者福祉課ともよく確認をしながら取り組んでいく。災害時だけでなく、いろいろな場面で手を差し伸べる、理解をする、そういった社会をつくっていくことが重要なので、積極的に取り組みたい。

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
32	2地区	ドッグランを府中市内に設置する計画はあるか。	現在のところ、ドッグランに適するような広大な土地が空いている状況ではないので、具体的な計画は無い。基地跡地や国の土地で何らかの動きがあれば要望していくことはできると思う。
33	6地区	地域の高齢者を伺う時にきっかけとして「未来ノート」を活用している。こういうものができてとてもよかったと思う。	—
34	6地区	市庁舎の建て直しにあたっては、災害に強い丈夫な庁舎であるとともに、市民が集まりやすい、職員も働きやすい庁舎を建ててほしい。	—
35	4地区	敬老祝金が見直されたが、財政が厳しい中、あまり費用をかけないやり方等について、考えはあるか。	祝金という形ではなく、もう少し違った形での福祉サービスを充実していきたい。一人暮らし高齢者の緊急見守り事業や熱中症予防事業の更なる充実などにも取り組んでいく。
36	5地区	敬老祝金のかわりに、敬老大会の案内状を民生委員が届けることで、お金を使わず民生委員の活動範囲も広がり情報を得ることもできると思うが、どうか。	現金支給をせずとも、真心を伝えることができると思う。検討する。
37	5地区	空き家対策は、市としてどう考えているか。	しっかり取り組んでいかなければならないが、個人の財産であるため、難しい面もある。どういった取り組みができるのか検討していきたい。
38	5地区	市内に公園は多いが、使われていない公園もある。高齢者向けや子ども向けなど市民ニーズに合わせた公園整備をしてほしい。	少子化の波の中で、公園が置き去りにされているところもあるのかもしれない。公園担当にて検討し、工夫していく。
39	5地区	武蔵台第2、第3公園にホームレスが住み着いている。子どもも利用するので、ベンチを取り外すのではなく、うまく対応してほしい。	市の職員も把握していると思うので、確認する。人権や本人の意思等もあるので、難しい面もある。
40	4地区	矢崎小学校の児童が通る下河原緑道と新田川緑道の交差点は、見通しが悪く事故もおきているので、信号機を設置してほしい。	学校でどう把握しているのか確認する。信号機については、該当箇所を確認し、必要であれば警察に要望していく。

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
41	5地区	しらとりの内装をもう少し子ども向けにかわいくしてほしい。	ご意見をいただいたことを伝えておく。
42	5地区	第7市営住宅が新しくなり、その工事のために工事用の道路を広げたが、その道路は今後どうなるのか。	搬出入のために市が借りたものだと思う。確認する。(今後、市道として整備していく予定です。)
43	5地区	七小通りのせせらぎ公園あたりの通学路で、樹木がはみ出しており、子どもの目線で危ないので切ってほしい。	担当に伝える。市民の皆さんで切って頂けるのであれば、切ってもらえるとありがたい。
44	5地区	市バスの団体利用が廃止になるのであれば、今後の対応を知りたい。	事務事業点検において、「他市で行っていない事業であり、民間活力を活用した形が望ましい」との評価をいただいたので、現在懸案事項となっている。
45	4地区	市営住宅、都営住宅にインターホンがあれば、訪問時に高齢者と話をしやすい。	ドアをたたくよりインターホンのほうがいいと思うが、都営については市でどこまでできるかという問題もある。検討する。
46	5地区	空き地は、樹木のはみ出しや害虫等がわく為、対策をしてほしい。	個人の所有地は地主にやってもらう必要がある。市でできないこともあるかもしれないが、道路をふさいでいる等があれば、市へ連絡いただければと思う。
47	4地区	自転車で追い越すときは合図をするようなマナーを設けてほしい。	自転車の利用に関する条例等もつくったが、事故が起きてしまうことも多い。周知啓発等を図っていく。
48	4地区	市道の植え込み(かえで通り)の草取りを自分たちでもいいのか。市にお願いするだけでなく、自分の近隣だけでもやれば、もっとまちがきれいになるのでは。	市の予算を削減しており、植栽管理や雑草処理の予算も切り詰められている。市民の力で、できることはやっていただけるとありがたい。
49	4地区	称名寺前の道路に、中高生が夜間に集まって飲酒等をしている。警察の巡回等もあるが、すぐまた集まる。対処してほしい。	警察だけでなく、市の地域安全対策課にも連絡をください。PTAや学校の先生、青少対などの団体で青少年対策に取り組んでいるが、その範囲を超えていると思う。

市長と語る会(民生委員)における意見及び市長の回答

No	地区名	意見	回答
50	5地区	根岸病院西の都道は、自転車の通る場所が色分けされているが、歩行者も通るので、自転車の目印を分かりやすくしてほしい。	都道なので、東京都に要望していく。